2020熊本県高等学校なぎなた競技大会実施要項

- 1 大会名 2020熊本県高等学校なぎなた競技大会
- 2 主 催 熊本県高等学校体育連盟·熊本県教育委員会
- 3 後 援 熊本県なぎなた連盟
- 4 主 管 熊本県高等学校体育連盟なぎなた専門部
- 5 期 日 令和2年8月1日(土) 午前10時00分
- 6 会 場 熊本県立熊本西高等学校 剣道場
- 7 競技種目 個人試合
- 8 競技日程 開会式 10:00 競技開始 10:20

閉会式 12:00

9 競技規則 試合は、全日本なぎなた連盟の競技規定、試合規定並びに全国高体連なぎなた専門部 申し合わせ事項による。

10 競技方法

- (1) 試合時間3分、延長2分、判定。3本勝負のリーグ戦方式で行う。
- (2) 勝者数、勝本数、順位ともに同率の場合は、試合時間3分、延長2分、判定。1本勝負を行う。

11 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たもの。
- (3) 年齢は、平成13年4月2日以降に生まれた者とし、本年度3学年の生徒とする。
- (4) 転校後6ヶ月未満の生徒の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準じる。) ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の承認があれば、この限りではない。
- (5) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (6) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規程、九州高等学校体育連盟規程の参加資格に 準ずる。
- (7) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県 高体連が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認め る。

12 引率·監督

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育 法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する 校長は、県高体連会長に事前に届け出る。(参加申込書への記入で可)
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険など)に必ず加入することを条件とする。
- 13 個人情報の取扱い

本大会の参加申込等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承認を得たものとして対応する。

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取扱い
 - ア 大会プログラムへ掲載する。
 - イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある。
 - ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。
- (2) 競技結果(記録)等の取扱い
 - ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。
 - イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載 することがある。
 - ウ 報道機関等の取材により、新聞などのメディアで公開されることがある。

- 14 参加申込
 - (1) 申込書類

ア 申込用紙 1部

イ 参加証明書 1部(別紙1-2)

※参加同意書(別紙1-1)は各校で出場生徒分をとりまとめ大会終了後1ヶ月間保管する。

ウ 練習相手許可願い1部(出場選手が同一校1名の場合)

(2) 申込方法

所定用紙に記入のうえ、下記申込先へ郵送すること。

(3) 申込先

〒860-0136 熊本県熊本市西区城山大塘5丁目5-15 熊本西高等学校内 熊本県高体連なぎなた専門部 齊木 香里 宛

(4) 申込期限

令和2年7月20日(月)必着

15 表 彰

上位3位まで表彰する。

16 組合せ抽選は、専門委員で行い、熊本県高等学校体育連盟ホームページに掲載及び出場校にメールで知らせる。

令和2年7月21日(火)14:00 会場:熊本西高等学校

- 17 感染拡大防止に係る連絡事項
 - (1)大会に参加する生徒は参加同意書(別紙1-1)を学校に提出する。

ア 同意書 各学校の顧問は大会に参加(補助員を含む)する生徒へ配付し、取りまとめる。 同意書は、大会終了後1ヶ月間各学校で保管する。

イ 証明書 各学校は、同意書提出に伴い、専門部に証明書を提出する。

- (2) 検温確認表について
 - ア 顧問・選手(補助員含む)用(別紙2)は、当日の朝、各自で検温を含めた健康観察を行い記入 し、顧問が大会会場にて学校毎提出する。また、提出後に会場外の受付において専門部でも検温 する。
 - イ 応援部員用(別紙3)及び保護者用(別紙4)については、観客を入場させる競技のみ各学校に て作成し、顧問が大会会場にて提出する。
- (3)参加者が以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせること。
 - ア 体調がよくない場合
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる場合
 - ウ 過去14日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への 渡航または当該在住者と濃厚接触がある場合
- (4)会場では、ウォーミングアップ、試合以外ではマスクを着用すること。
- (5) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (6)他の参加者との距離をできるだけ2m以上確保すること。
- (7)試合中大きな声での会話、応援をしないこと。
- (8)選手は事前にフェイスシールド(鼻から口元にかけて)を面の内側に着けておくこと。
- (9) 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合は指導者の責任のもと出場を見合わせること。
- (10) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに主催者に報告すること。
- 18 その他
 - (1) 高体連申し合わせ事項を守ること。
 - (2) 申し込み後の変更は認めない。また、一度退いた者の再出場も認めない。
 - (3) 選手は垂れに学校名と姓を、左胸に名札(縦13センチ・横8センチ)を付ける。
 - (4) ゴミ等の後始末は、各学校の監督の責任で持ち帰りを行う。
 - (5) 各自監督の責任のもと、熱中症予防を行う。
 - (6) 生徒・保護者の応援については、参加校が決定した後、別途連絡する。